

TENGAがスポンサードするアスリートの最新PV第三弾公開！ プロサーファー・仲村拓久未選手が語る“競技愛”

株式会社TENGA（東京都港区/代表取締役社長 松本光一）は、2019年7月10日（水）、スポンサードするスポーツ選手の新たなプロモーション動画を公開しました。

第三弾では、16歳からサーフィン（ショートボード）のプロとして活躍をされ、18歳からTENGAがスポンサードしている仲村拓久未選手が登場します。

詳細ページ：<https://www.tenga.co.jp/athletes/>



TENGAがアスリートを応援する理由

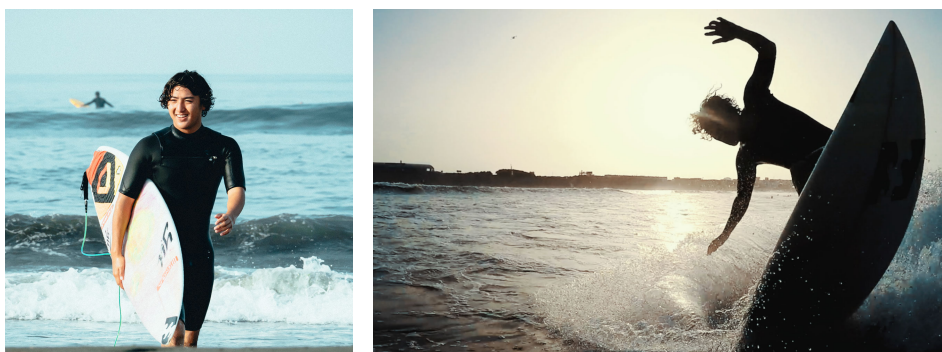
最高のパフォーマンスを発揮するために、日々厳しい鍛錬を重ねるアスリートたち。そこには競技への深い「愛」があるからこそ、厳しさを乗り越えられるのだと思います。

サーフィンは、海という自然の中で、パワフルな波に乗りながら自由自在にサーフボードを動かす、創造性や革新性に優れた数々の技を繰り出す、独創的で「自由」な競技でもあります。

これはTENGAが持つモノづくりへの「愛」、「自由」を大事にする姿勢にも共通します。

深い競技愛を原動力に、自由な発想で高みを目指すアスリートたちを、TENGAは応援します。

仲村拓久未選手 最新PV概要



新たなTENGAアスリートプロモーション動画は、アスリートたちとTENGAの共通点である「愛」にフォーカスした内容となっており、第三弾は2015年に自身初となるJPSA（Japan Pro Surfing Association）年間チャンピオンに輝き、2020年の東京オリンピックの日本代表選手を目指す、若手期待のプロサーファー・仲村拓久未選手です。

（制作：INSPIRATIONCULT <https://inspirationcultmag.com/>）

動画はこちら：<https://youtu.be/hlwwHci-hD8>

【サーフィン】

仲村 拓久未 (なかむら たくみ)

日本のトップサーファー。6歳から大会に参加し、16歳のときにJPSAプロテストに合格しプロサーファーになる。現在はNSA（日本サーフィン連盟）やASP（世界プロサーフィン連盟）の世界大会の常連。2015年には自身初となるJPSA（Japan Pro Surfing Association）年間チャンピオンに輝く。2020年東京オリンピックの追加種目として正式決定したサーフィンの日本代表選手に選出されることを目指す。



【BMX】

内野洋平 (うちの ようへい)

Ucchie（ウッチー）の愛称で世界中のBMXライダーから親しまれている、日本のトップライダー。2008年の世界タイトル獲得以降、通算9度に渡り世界タイトルを獲得。数々のトレンドトリックを生み出している中、彼の愛称から命名された「ウッチースピン」は彼の代名詞トリックとして大ブレイクし、多くのライダーが取り入れている。2012年、アメリカで行われたBMX界のアカデミー賞「NORA CUP」で最優秀選手賞を受賞。2013年には世界選手権「FLAT ARK」を地元神戸で主宰。自身のスポンサーでもある世界的スポーツブランド「PUMA」からシグネチャーシューズを出すなど、日本のストリートアイコンでもある。



【BMX】

ビッキー・ゴメス (本名Jorge Gomez)

1981年スペイン、マドリッド生まれのBMX Flatlandアスリート。6回世界大会チャンピオン、2回ヨーロッパX-Gamesチャンピオン、3回NORA Cup Awardsチャンピオン、アメリカ「世界一Flatlandライダー」受賞。世界70か国以上でライドをし続けまだライドへの情熱は燃える。フロントとバックホイールどちらもこなせるフリースタイルライダー。フラットランドの無限の可能性に毎日新しい事を学ぶモチベーションは続く。クリエイティビティがパッションのライダー！



特設ページ公開中！

TENGA公式サイトでは、スポンサード選手の情報が集まった特設ページを公開しております。選手たちのバイオグラフィやPV、TENGAに関するインタビューなどの情報が満載！ぜひご覧ください。

<https://www.tenga.co.jp/athletes/>

画像は下記URLよりダウンロードをお願い致します。

https://www.tenga.co.jp/press/TENGA_ATHLETES_2019_03.zip

【本件に関するお問い合わせ】

●担当：赤井 (akai@tenga.co.jp)

●TEL：03-5418-5590 ●株式会社TENGAコーポレートサイト：<https://tenga-group.com/>